

〈 目 次 〉

はじめに

Chapter 1 心理学は科学か？

「心理学」は人間の永遠のテーマ

人間はいつから「心」に興味を持ったのか 10

心理学は古代ギリシアで生まれた

プラトンとアリストテレス 12

ヒポクラテスの体液病理学

自然界における4元素と人体にみられる4種の体液 14

ガレヌスの4気質説 4つの体液から人間の気質を考える ... 16

デカルトの心身二元論 「心」の存在を探る 18

「心」はどうやってつくられるのか

ロッキの経験論—赤ちゃんの「心」は真っ白なのか？ ... 20

意識と無意識 メスメル催眠術 22

人間の意識を科学する どうすれば意識は観られるのか 24

意識から行動へ アメリカの実用主義の心理学 26

ゲシュタルト心理学 物事を分析せずに全体的にとらえる.. 28

コラム（自我と自己） 30

Chapter 2 発達心理学

発達心理学は何を研究するのか

人間の発達と心理学の関係 32

乳幼児期の心理

小さいころって何を考えていたんだっけ？ 34

オオカミに育てられた子

人間らしく発達するのに必要なものは何だろう？…… 36

母と子の結び付き (1)

「針金製の母」と「布製の母」で育てられたサル …… 38

母と子の結び付き (2) 愛情欲求不満の研究 …… 40

児童期の心理 現代の児童期の特徴 …… 42

激動の青年期 (1) 自分とは何かに目覚める …… 44

激動の青年期 (2) 恋愛心理の探究 …… 46

成人期・老年期の心理 「老いの意識」の始まり …… 48

現代の発達心理学の動き 調査対象のサンプリングの問題 …… 50

コラム (乳児の知能) …… 52

Chapter 3 認知心理学

認知心理学とは何か 見る、聞く、話す …… 54

情報処理のメカニズム 人間はブラックボックス …… 56

感覚と知覚のシステム 経験から引っぱり出す …… 58

記憶のシステム すぐ忘れるものと長く覚えているもの …… 60

思考のシステム 考え方いろいろ …… 62

錯覚 同じ長さなのに違って見える錯視のなぞ …… 64

知覚は欲求に左右される 大きく見えるコイン …… 66

モダール間現象 音を聞くと色が見える …… 68

閾下刺激の知覚 知らないうちに刺激を受けている …… 70

現代の認知心理学の動き いろいろな分野のからみ合い …… 72

コラム (直観像の心理) …… 74

Chapter 4 知能心理学

知能心理学とは何を研究するのか 物質ではない知能 …… 76

人間の知能には個人差がある 得意なものは人それぞれ ……	78
ビネー・シモン式の知能検査	
精神年齢と生活年齢から算出される ……	80
ウェックスラーの新しい知能検査	
知能を診断的に測定するために ……	82
知能は何歳ぐらいまで発達するか	
老年期になっても衰えない知能もある ……	84
知能の集団的測定	
多くの人の知能を一度に測定するために ……	86
知能のレベルを決めるのは遺伝？環境？（1）	
優秀になり続けるラット ……	88
知能のレベルを決めるのは遺伝？環境？（2）	
環境の影響はどのくらい？ ……	90
天才の知能指数 歴史的な有名人の知能は？ ……	92
知能心理学の動き コンピュータの知能 ……	94
コラム（ゴールマンの「感情的知能」） ……	96

Chapter 5 学習心理学

学習心理学とは何だろう 学習するのは人間だけじゃない ……	98
本能行動と学習行動はどう違うのだろうか	
昆虫や動物と人間 ……	100
パブロフの条件反射 ブザーの音で唾液が出てくる ……	102
ワトソンの恐怖の条件づけ 白いものが怖い ……	104
試行錯誤による学習 餌を食べるためにネコは頑張る ……	106
スキナーの条件づけ ギャンブルの心理 ……	108
閃きによる学習 「アツそうだ」の心理 ……	110
人間における創造活動 新しい観点で考える ……	112
言語の学習 単語から文章へ ……	114

学習心理学の動き コンピュータか、ベテラン教師か	116
コラム (ハトのレスキュー隊員)	118

Chapter 6 性格心理学

性格心理学とは何か 気質・性格・人格	120
性格を類型(タイプ)に分ける(1) 体格と性格の関係	122
性格を類型(タイプ)に分ける(2) 人生観と性格	124
性格を特性(トレイツ)に分ける(1) 性格を要素に分ける	126
性格を特性(トレイツ)に分ける(2) 特性の種類	128
性格は遺伝か環境か(1) 遺伝と環境の相互作用	130
性格は遺伝か環境か(2) 家系研究と双生児研究	132
性格は変えられるか(1) 変えられるか、変えられないか	134
性格は変えられるか(2) 短所も見方を変えれば長所になる	136
性格心理学の動き 性格心理学の抱える問題	138
コラム (多重人格)	140

Chapter 7 性格診断法

性格診断法とは 性格はどうやって診断するのか	142
骨相・人相・手相・筆相 非科学的といわれるが	144
質問紙法による性格診断 はい・いいえ・?で性格がわかる	146
投影法による性格診断(1) このインクの染みは何に見えますか?	148
投影法による性格診断(2) 作った物語にその人の性格が現われてくる	150
作業の仕方による性格診断法 作業のテンポで性格が診断される	152

人物評定による性格診断	日常実施されている人物評定 …	154
描画による診断法	描いた樹木を見れば性格がわかる ……	156
器械による性格診断法	筆圧計やウソ発見器などを使う …	158
性格診断法の傾向	性格とは何か誰にもわからない ……	160
コラム (血液型と性格は本当に関係があるのか)		162

Chapter 8 臨床心理学

戦後アメリカで発達する

世界の「心理学」の中心になった国アメリカ ……	164	
ストレスと心身の病気	つぶされる「心」 ……	166
神経症とは何か	ストレスの重なったその先にあるもの …	168
中毒性の精神疾患	「体」に悪い刺激は「心」にもよくない …	170
心因性の精神疾患	さまよえる「心」はいやされるか ……	172
洗脳とマインドコントロール	あやつられる「心」 ……	174
心理療法 (1)	苦悩からの解放 ……	176
心理療法 (2)	本当の自分を発見する ……	178
臨床心理学の動き	発展し続ける領域 ……	180
コラム (ノイローゼ的傾向の必要性)		182

Chapter 9 大衆社会心理学

大衆現象の不思議	公衆と大衆 ……	184
宣伝・広告の心理	買ってもらうための戦略 ……	186
流行はどうして起きるのか	流行はつくられる ……	188
群衆の心理 (1)	怖い群衆 ……	190
群衆の心理 (2)	群衆が起こす行動 ……	192
マスコミの心理	放送局と視聴者の関係 ……	194
社会的偏見の心理	よじられた考え方 ……	196

血液型に基づく偏見の心理 血液型と人種的偏見	198
社会病理学 社会と関連する人間の異常性	200
大衆社会心理学の動き 災害心理学との深いつながり	202
コラム (パニック人間学)	204

Chapter10 対人関係の社会心理学

対人関係の社会心理学 最近目立ってきた領域	206
サクラに翻弄される心理 みんなが……という心理	208
実験刑務所における人間の心理 刑務所で人はおかしくなる ……	210
命令によって人間はサディスティックになる	
人間性の恐ろしさ	212
援助行動の心理 誰かが助けるだろう	214
認知的不協和 よいと思ったものが否定されたとき	216
「ハイダーの三角形 (POXモデル)」がおもしろい	
バランスとインバランス	218
吊り橋の上では恋に陥りやすい	
このドキドキは何のドキドキ?	220
コンピュータ・デート実験	
コンピュータがキューピット	222
対人関係の社会心理学の動き 非行やいじめの問題	224
コラム (印象形成)	226
索引	227

